

2025年度一般選抜(学部学科試験・共通テスト併用方式)
記述式問題 解答例

学部・学科:2月8日 文学部 国文学科

三			二			一					
問六			問二	問九		問八		問七			
〈口語訳〉 これで正義と不正義の区別を理解していると言えるだろうか、いや言えない。			〈書き下し文〉 此れ義と不義との弁を知ると謂ふべけんや。	紫の上の柱の陰に隠れて座って涙を見せまいとする様子について、光源氏が抱いた感慨。	(2) 実際には、鏡から光源氏の姿は消え、鏡を見てもなぐさめられることはない。	(1) 別れても、せめて光源氏の姿が鏡にとどまるものならば、	お召しになる。	従来の日本語規範から見て違和感をもたらず、西洋語的な言い回しや新たに造られた学術用語を用いた文体。(四十九字)	ラップやSNSに見られる新しい表現・表記は、従来の言語規範を根本から改め、現実社会の多数者にその使用を強制する力を持たないから。(六十四字)	ウ 迫(って)	ア 試行錯誤
			もしそのふぎなるをしらば							エ 多感	イ 莊重